神 戸 支 部 だ よ り

2025 年 6 月

2025 年 6 月 8 日(日) 神戸常盤アリーナ 小ホールにて「第 1439 回 ピーアイエイジャパン 神戸支部ピアノグレード検定」を開催しました。審査員長に大阪支部より中村法子先生をお迎えしました。参加人数は基本コース 30 名、連弾コース 1 組、専門コース 1 名、合計 33 名でした。また、5 回継続賞を 3 名の方が表彰されました。

今回新たな試みとして、「聴衆賞」を設けました。プログラムの A グループ、B グループから、各 1 名を投票により選出します。投票資格は、各グループの演奏を全て聴いた方。投票基準は、「最も心を動かす演奏」としました。この賞を設けたことで、生徒の励みにもなりますし、お客様の意識も高まり、「聴く」という形でピアノグレード検定に参加していただけたのではないか、と感じました。

★5 回継続賞 真田琴羽・上原 花・國本やよい（写真左から）

♪ピアノグレード検定に参加して♪

ピーアイエイジャパンのピアノグレード検定には、基本級の他に、「フリーコース」があります。中々時間を作ることが難しくても、自分のペースでピアノに向き合うことが出来、少しずつでも成長を実感できる場です。途中、どうして申し込んでしまったのだろう…と思う日もありますが（笑）終わった後の開放感と山登りのような爽快感で、また頑張れます。歳を重ねるにつれて、自分を見つめ成長できる場は、貴重だと思いました。　　（太田 緑）

私は、ピーアイエイジャパン神戸支部のピアノグレード検定にフリーコースの連弾で 5 回受験させていただきました。発表会とは異なり、審査員の先生方から講評をいただけるため、自分の演奏を見つめ直す良い学びの機会になっています。連弾では、二人で息を合わせることが大切で、相手の音をよく聴く力が求められます。毎回の練習や、本番を通して、自分たちの音に耳を傾ける意識が少しずつ育ってきていると感じます。大人になると、人前でピアノを演奏する機会はなかなかないため、このような場はとても貴重です。審査員の先生方のあたたく丁寧な講評に励まされながら、また次の挑戦に向けて前向きな気持ちで受験していきたいと思います。　　（國本やよい）